技術ワーキンググループ

2024.12.8

2023~2024年 技術WG活動状況

オンラインの活用で 会員が「Well being」に

※価値あるコンセプト

- ・**周りにあるものを紹介** 支部主催の講演会等 世の中のセミナ、講演会
- ・自ら創造 交流会、同好会、 クラブ活動、学生との協創等

技術WG

7名のメンバリーダー:二宗(46M愛知支部)

*情報の伝達手段(SNS)スキル



2024年 取り組み

· Zoom、FB. LINE、メール、Insta

*コンセプトの配信スキル



2023年~ 2024年 取り組み

- ・操作マニュアル作り、 Live配信(オンラインのみ、ハイブリッド展開
- ・必要機材のマニュアル化と資材の確保
- ·運営者育成

*活用できるスキル確保



2024年 取り組み

・操作マニュアルの展開

会員

- ・マニュアル活用サポート
- ・運営者育成サポート

活動結果

- ・Zoom操作、ハイブリッド配信の マニュアル作成し、希望支部に配布
- ・配信の必要資材調達ルール案を工業会 に提案し、具体的進展

1. 技術ワーキンググループ構成

リーダー: ニ宗光文(愛知支部)メンバー小西憲二(さいたま支部)井上勝己(さいたま支部)家住隆夫(大阪神戸支部)森口俊生(四国支部)窪田健一(三重支部)佐野武司(三重支部)

2. 実施事項

- ①マニュアル作成とその展開 3種のマニュアル作成し 希望支部に配布、サポート
- ②配信必要資材の確保 工業会本部に提案し具体化進展
- ③情報伝達手段のスキルアップ グループメンバーで勉強会実施

3. 実施内容詳細

- ①3種のマニュアル作成
 - ・Zoom活用マニュアル(参加者基礎編) 初心者を対処プに最低限必要な項目を説明
 - ・Zoom活用マニュアル(主催者編) 主催者としての必要な事項を解説 事前の準備から操作、トラブルシューティング まで詳細に解説 ホストとしての役割、権限、教育の仕方まで
 - ・ハイブリッド配信パターンと機材 各支部での実施事例を取り上げ、使用機材も明示

②マニュアルの展開

- ・マニュアルの紹介 7支部(四国、埼玉、高崎、前橋、桐生、渋川、富山)
- ・依頼に基づき配布4支部(東京連合、茨城連合、桐生連合、渋川)

マニュアル3種の内容

Zoom の活用マニュアル 参加者用基礎編

初めて Zoom に参加する人を対象に、 基本的な使い方を説明しています

- 1. Zoom 会議参加の仕方
- 2. Zoom 操作ボタン
- 3. スマフォでの Zoom 参加
- 4. Zoom マナー

Zoom の活用マニュアル 主催者用詳細版

Zoom の操作方法の詳細、Zoom を活用した会義・イベント等でのホストとしての役割や権限、及び初めての人への指導の仕方について解説したものです。

- 1. Zoom 活用マニュアル(始める前の実施事項)
- 2. Zoom 活用マニュアル
- 3. Zoom スマホの使い方
- 4. ブレイクアウトルーム
- 5. Zoom のホストとしての役割・権限
- 6. Zoom 教育の仕方

ハイブリッド配信システムの例 = 必要機材と構成の仕方 =

- ハイブリッド会議
- ・ハイブリッド講演会(講演者がオンライン)
- ・ハイブリッド講演会 (講演者が会場)
- 使用機材

音響関係

映像関係

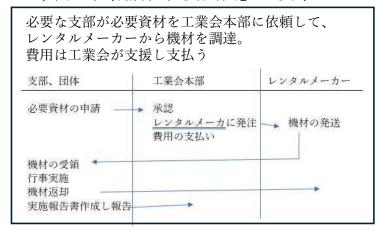
- ハイブリッド配信(ミキサー使用)
- 参考資料

技術ワーキンググループ

2024.12.8

③ 配信必要資材の確保

・工業会「組織活性化委員会」に提案



- ・「組織活性化委員会」にての検討結果 資材一式購入し、初年度として桐生本部に保管 必要支部はこれを借用して活用 必要に応じて学生アルバイトでサポート実施
- ・購入資材スペック等についての問い合わせに対応
- ・本部総会にて承認された
- ・購入手続き進展中 (組織活性化委員会からの情報による)

④ 情報伝達手段のスキルアップ

- *最近のSNSツールの比較まとめを作成しWGメンバーに配布 (7.20)
- *講師を招いて、具体的実施例にて勉強(8.31)
 - ・「情報伝達ツールの紹介と活用例」

講師:小林香苗氏(H8M)

・市民活動における「情報伝達ツール活用事例」

講師: 二宗 (46M)





人と人をつなぐ工夫 (SNS等の活用)



4. 2025年計画

- ・各支部からの依頼等への対応
- ・工業会での資材購入の進捗確認、問い合わせ対応
- ・勉強会等によるSNSツール等のスキルアップ